

《2026 年度中国四国地方エイズ診療医師のための研修会募集要項》

<一般目標>

エイズ診療の経験がない、あるいは少ない医師が、HIV 感染者/AIDS 患者の診断と初期診療ができる、または慢性疾患として理解し、非エイズ指標疾患の合併症やプライマリケアの対応ができる。

<具体的な到達目標>

1. HIV 感染症の疫学、HIV/AIDS の病態、最新の治療について説明できる。
2. 受診患者の病歴や身体所見から HIV 感染症を疑い、必要な検査を勧めることができる。
3. 主要な性行為感染症とエイズ指標疾患の症状、診断、治療について説明できる。
4. 抗 HIV 療法に関して、治療の適応、抗 HIV 薬の種類、作用機序、副作用、薬剤耐性を説明できる。
5. 診断や治療について専門医や地域の医療・介護施設と連携することができる。
6. 看護師・薬剤師・臨床心理士・社会福祉士などの役割を理解し、チーム医療を実践できる。
7. 慢性疾患としての HIV 感染者の病態や問題を把握し、患者の非エイズ指標疾患である血友病などの合併症や生活習慣病のプライマリケアの対応ができる。

<概要>

上記の目標達成のため、少人数での講義、教材の配布、グループ学習、質疑と相互討論、ロールプレイ等を実施します。

<対象者および募集人数>

中国四国地方エイズ拠点病院勤務医及び広島県内の開業医・勤務医・研修医など全ての医師を対象とします。診療科やエイズ診療の経験の有無を問いません。定員は 1 回につき 2~4 人です。なお、定員（2 名）に満たない場合は、中止とさせていただきます。

<開催日> 第 1 回：2026 年 8 月 17 日（月）～18 日（火）

第 2 回：2026 年 9 月 7 日（月）～8 日（火）

*開始時間、終了時間は別紙「研修プログラム」を参照して下さい。

<研修場所> 広島大学病院内

<研修費用> 無料

<その他> 2 日目の外来見学は、白衣、マスク着用でお願いします。白衣、マスクは各自ご持参下さい。

◆QR コード

<申し込み方法>

下記 URL または QR コードより期日までにお申込みください。

申込期限：第 1 回目;2026 年 8 月 3 日（月）、第 2 回目;2026 年 8 月 24 日（月）

◆URL:<https://forms.office.com/r/1Q7Xaixzqp>



尚、申込者多数の場合は、事務局で調整させて頂き、確定次第申込者本人に開催日 10 日前までにメールでお知らせいたします。**通知が届かない場合はご連絡ください。**

<問い合わせ先>

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院エイズ医療対策室 Tel&Fax 082-257-5581

担当：山崎 尚也、藤井 輝久、濱本京子 E-mail: Kyokoko@hiroshima-u.ac.jp（事務局：濱本）

2026年度 研修プログラム(案)

午前	1日目(月)	午前	2日目(火)
		8:30 9:00	開場 演習：HIV検査の勧め方・告知の仕方 公認心理師；喜花伸子、杉本悠貴恵、 黄寛美
		11:30 12:30	外来見学 担当(医師)；齊藤誠司、藤井輝久
午後		午後	
13:00	開場・受付開始		
13:30	集合・オリエンテーション 担当(医師)；山崎尚也	13:30	演習：症例検討 担当(医師)；山崎尚也、藤井輝久
13:45	講義：HIV感染症(診療の現状と最近の話題) 医師；藤井輝久		
14:45	講義：薬剤師の役割 薬剤師；石井聡一郎	15:00	講義：血友病の診療(薬害の歴史を踏まえて) 医師；藤井輝久
15:45	講義：看護師の役割 看護師；坂本涼子	15:30	外来ケースカンファレンス
16:15	講義：ワーカーの役割 MSW；重信英子	16:20	演習：ポストテスト 担当(医師)；山崎尚也、藤井輝久
17:00	講義：PWH/Aの体験談 担当；医師；藤井輝久&当事者		
17:30	1日目のまとめ	17:00	まとめ・終了

*プログラム内容・講師は予告なく変更することがあります。

*集合場所及び控え室は、8月17～18日：広島大学霞キャンパス内臨床管理棟3階 3F1会議室、9月7～8日：同2階、カンファレンスルーム201となります。お間違えのないようお願いいたします。

*外来ケースカンファレンスは、診療棟2F西カンファレンスルームで行います。